allcinema

文学賞殺人事件 大いなる助走(1989)

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 日本

色彩 Color **時間** 129分

初公開日 1989/01/28

公開情報 東映クラシックフィルム

【解説】

筒井康隆の小説『大いなる助走』を鈴木則文が映画化。文学賞をめぐるドタバタを通じて、文壇や文学的権威を笑い飛ばす。筒井康隆自身もSF作家の役で登場し大暴れしている。

大徳産業で働く市谷京二は、ひょんなことから同人誌「焼畑文芸」に参加。主宰者の保又は京二に、一流企業の暴露話を書くよう勧める。京二は処女作『大企業の郡狼』を書き上げるが、保又をはじめ同人仲間に酷評されてしまう。しかし『大企業の郡狼』は文芸雑誌に掲載されることが決まり、さらに直本賞の候補になった。上京した京二は受賞仕掛人なる人物のアドバイスに従い、直本賞の選考委員に金を配り、恋人を抱かせ、さらには自分の身さえも捧げるのだった。しかし『大企業の郡狼』は落選してしまう。

【クレジット】

 監督
 鈴木則文

 製作
 鈴木早苗

 プロデューサー
 横山和幸

原作 筒井康隆 「大いなる助走」

脚本 鈴木則文

志村正浩掛札昌裕

撮影米原良次美術北川弘編集中野博

出演 佐藤浩市 市谷京二(大徳産業社員)

甲斐えつ子徳永美保子(文学少女)石橋蓮司大垣義郎(文学青年)泉じゅん山中道子(主婦)水島涼太鍋島智秀(中学教師)粟津號土井正人(JR職員)

小松方正 善上線引(直本賞選考委員) 南原宏治 練口冗太郎(直本賞選考委員) 梅津栄 雑上掛三次(直本賞選考委員) 由利徹 坂氏疲労太(直本賞選考委員) 汐路章 明日滝毒作(直本賞選考委員) 天本英世 海牛綿大艦(直本賞選考委員) 中丸新将 賀茂正樹(文学海・編集部員)

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています。

allcinema

仲村知也 梅木茂(フール読物・編集長)

ポール牧 Paul Maki 多聞伝伍(直本賞世話人) 林美里 櫟沢美也(直本賞世話人) 渥美国泰 市谷英一郎(京二の父)

ラサール石井 Lasarl Ishii 市谷英之(京二の兄) 松本典子 市谷百合子(京二の妹) 杉山とく子 大垣愼(大垣の母) 宮下順子 保又加津江 (一雄の妻)

藤山律子 明美 (チャンスのママ) 名引直寿 奈村係長 (大徳産業) 片桐はいり ネットワーク女子 (大徳産業)

早川保 鱶田平造(地方文壇の名士) 胡桃沢耕史 小坂(地方文壇の名士) 団鬼六 萩原(地方文壇の名士) 八神康子 眉子(文壇バー睫毛のママ)

誠直也 谷本刑事 (焼畑署) 山城新伍 牛膝太郎 (群盲編集長)

筒井康隆 SF作家

中島はるみ 時岡玉枝 (大学教授夫人) 蟹江敬三 保又一雄 (焼畑文芸主宰)